

環境保全普及推進事業「エコライフ・フェア 2013 実施業務」の評価（案）の概要

1. 業務内容及び契約期間

業務内容：エコライフ・フェア 2013 開催に係る実施計画作成業務等、フェア開催業務等
契約期間：平成 25 年 4 月 1 日から 8 月 30 日まで

2. 実施状況に関する評価

- 業務の実施にあたり確保されるべき質として設定された以下の目標をすべて達成
- ・民間事業者は、フェア開催業務において策定された実施計画、作業スケジュールに沿って業務を確実に行うこと
 - ・来場者数：66,000 名程度
 - ・来場者アンケート調査：満足度 80%以上
 - ・実施計画において企画した程度の出展者を集めること
 - ・実施計画において企画した程度の広報活動（ポスター配布・掲出数、HP の随時更新等）を実施すること
 - ・出展料の管理は適切に行うこと（出展料設定等）
 - ・イベントを中断等なく開催すること

○民間事業者からの改善提案による改善実施事項

過去に実施していなかった媒体として Twitter による広報活動を実施した。また、短い準備期間であっても出展募集期間を可能な限り長く設定することなどにより、昨年度と同等の出展者を集める等、民間事業者の創意工夫が発揮されている。

3. 実施経費に関する評価

本業務の実施に要した経費は 34,999,503 円であり、民間競争入札導入前の従来の実施に要した経費（平成 24 年開催分）35,499,735 円と比べ、500,232 円（1.4%）の経費が削減されている。

4. 今後の事業

民間競争入札の導入により、サービスの質の確保等されていることから、次期事業についても引き続き民間競争入札を実施することが適当である。

ただし、次期以降の事業実施に際しては、民間競争入札の導入効果をより高めるために、事業期間の複数年度化や受託希望者がフェア開催の趣旨に沿ったより良い企画提案を行いやすくするよう会場確保業務等を包括化するなど見直し等の検討を行う必要がある。

以上